

# カードロガーGTR-04G 基本仕様 (警報判定機能付き汎用 4CH 電圧データ収録装置)

## ■特徴

ジオテクサービス株式会社 2015/10/06



- ソーラやバッテリー、車載 12V で駆動可能な省電力の 4 チャンネルのフィールド用データロガーです。
- アナログ入力は±10V、分解能 1mV とレンジが広く、センサ用電源のオン・オフ制御も行います。
- 蓄積されたデータはメモ리카ードにコピーして簡単に回収でき、エクセル等で処理できます。
- 定時データ計測のほかに、警報判定機能や警報接点出力、RS-485 通信ポートも備え、遠隔監視や防災警報装置としても幅広く使用できます。



●オプションの GPS アンテナをつければ、最速 2 秒間隔で、位置情報とアナログ電圧を同時取得できます。

## ■主な仕様

項目	仕様
型式	GTR-04G
種別	電圧入力型 4チャンネル 自動計測データロガー (警報判定機能付き)
入力電圧範囲	±10.000V を-10000~10000 に変換 (1 mV 分解能)
入出力チャンネル	アナログ入力×4、接点入力×2、パルスカウント×1、警報接点出力×1、時報接点出力×1
自動計測間隔	2~60 秒~1, 2, 3, 5, 10, 15, 20, 30, 60 分~1, 2, 3, 4, 6, 8, 12, 24h 設定可能
データ記録個数	20,000 個 (10 分計測で約 4.6 ヶ月)、上限を越えると古い順に上書き
データ形式	CSV 形式テキストファイル (連番, 日付, 時刻, 電圧値, 現在値, 初期値からの変化, 時間変化, 警報判定, 警報出力, パルスカウント数, バッテリ電圧, 緯度, 経度, 高度, 速度 等)
センサ用電源出力	電源電圧-0.25V、最大 0.5A 程度。計測時に 0~60 秒間出力可能
警報判定間隔	1~60 秒間隔で設定可能 (本体ディスプレイスイッチの 1 番を ON で警報判定機能が動作)
警報判定方法	絶対値の上限・下限と時間変化量 (1~60 分) の上限・下限の超過判定
警報・時報接点出力	ドライ接点出力 AC250V×3A
接点入力	有電圧接点入力 12V×5mA (パルス入力は無電圧接点で 12V×1mA 流れる)
外部記憶媒体	標準メモ리카ードにテキストファイルでコピー可能 (一般市販カードに対応)
通信ポート	RS-485、通信形式 B8, PN, S1 通信速度 9600bps
操作ボタン	ボタン 1 : 表示切替/設定ファイル書込 (カード挿入時) ボタン 2 : センサ初期値リセット/データ回収 (カード挿入時)
表示器	液晶表示器 16 文字×2 行 (バックライト無し)
電源入力	DC9~15V (市販の 12V バッテリに対応。小型 7.2Ah クラスで 4~10 ヶ月計測)
消費電流	待機時約 0.6mA、計測中は 30mA (センサ無負荷時, GPS 稼動状態)
動作温度範囲	-10~+50℃ (結露なきこと)
寸法・重量	W170×D134×H26.5、600 g